

RC 5つの安全 に向けた取り組み

Materiality

③ レスポンシブル・ケア活動の推進



方針（基本的な考え方）

日々の安全確保や環境保全を推進するのは、化学品を取り扱うメーカーとして果たすべき重要な社会的責任です。この考えのもと日油グループでは、化学品の開発から、製造・物流・使用・最終消費を経て廃棄に至るすべての過程において、環境・健康・安全を確保し、その成果を公表して社会との対話やコミュニケーションを図る自主活動を指す「レスポンシブル・ケア（RC）活動」を積極的に展開しています。1995年に定めた「レスポンシブル・ケアに関わる経営方針」のもと、「環境安全」「設備安全」「製品安全」「労働安全」「物流安全」からなる「5つの安全」をテーマに取り組みを推進し、現在では最終目標として、各項目の「ゼロ」達成を目指しています。

自然や社会との調和に向けて

経営方針に基づいて取り組むレスポンシブル・ケア活動により、5つの安全（環境、設備、製品、労働、物流）に対し、毎年PDCAサイクルを回して、レベルアップを図っています。

環境安全では気候変動への対応と生物多様性の保全、設備安全では安定操業、製品安全では化学物質の安全情報提供、労働安全では従業員保護、物流安全では安全な

配送を、当面の課題としています。また、化学品の製造業が多くのエネルギーを消費する産業であると認識し、温室効果ガス排出量の削減や水資源の有効利用に取り組んでいきます。さらに、有事の発生が従業員や周辺地域の安全確保に関わることを自覚し、災害ゼロを目指して努めていきます。

グループ丸となってレスポンシブル・ケア活動を推進し、自然や

社会と調和し、皆さまに安心・安全をお届けします。

取締役
常務執行役員
技術本部長

山内 一美



レスポンシブル・ケア（環境・安全） | RC 5つの安全に向けた取り組み

日油グループでは、5つの安全に関するさまざまな取り組みを進め、各項目の「ゼロ」達成を目指します。

RC 活動 5つの安全

環境安全



環境負荷物質 排出ゼロ

- 気候変動への対応（温室効果ガス排出量の削減）
- 産業廃棄物の管理と削減（ゼロエミッション）
- PRTR法対象物質の大気排出量削減
- 環境関連設備の安定稼働
- 生物多様性の保全

📖 サステナビリティ報告書 ▶ P.120-167

設備安全



設備災害 ゼロ

- 技能・技術の伝承
- 自然災害への対応
- 新設・変更時のアセスメントの実施

📖 サステナビリティ報告書 ▶ P.203,205,208

労働安全



休業災害 ゼロ

- 交通災害の撲滅
- 不安全行動、不安全状態の撲滅

📖 サステナビリティ報告書 ▶ P.202

物流安全



物流災害 ゼロ

- 安全な物流の推進

📖 サステナビリティ報告書 ▶ P.167

製品安全



不適正事案 ゼロ

- 化学物質規制法令への確実な対応

📖 サステナビリティ報告書 ▶ P.162-164

自然・社会
との調和

社会

環境

ガバナンス